

大阪府市場だより



第390号 令和6年8月31日
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1水産棟3階）
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
 U R L https://fu-ichiba.jp



西野弘一府議ご来場



西野弘一府議（大阪維新の会、東大阪市選出）が、8月20日来場されました。再整備計画が継続審議になったことを踏まえ、市場のあり方等について市場関係者と幅広く意見を交わすために来場されたもので、大西場長始め三木社長、花木支社長、榎本理事長、西田理事長、永富・平川両副理事長等が

出席し、管理による司会進行で、三木社長の挨拶を皮切りに約1時間30分にわたり美りのある意見交換が行われました。

「市場関係者の発言」

・安全・安心な生鮮食料品を適正な価格で安定的に供給する公的使命を果たしていくために必要とされる整備費用をすべて業界負担で賄うことには限界があり、他市場のように国が定めた公金投入制度を適用するなど一定の公的資金の支援が必要。

・水産売場の低価格化を目指し、府において予算要求を検討していたが、バックアップをお願いしたい。

・管理では、これまでの事業改革により新たに6億円超の資金を捻出し、これを市場事業に投資・還元してきたが、これとともに資産計上すべき固定資産が増加してきているものの指定管理期間の5年間で償却ができないという会計上の課題がある。府議会においても各会派から指定期間を10年以上にすべきとの提言がなされているが実現に至っていないので、更に支援をお願いしたい。

・その他、これまでの議会で質疑応答の内容、他市場の低温化や施設使用料の状況、

大阪府内の市場の売上高のシェア等々についても幅広く意見交換が行われた。

「西野議員のコメント」

・改めて市場への関心を高めることができた。特に、厳しい環境の中で生鮮食料品の安定供給にご尽力していただいている市場関係者の皆様方に深く感謝申し上げますとともに敬意を表したい。

・再整備に公的資金を投入する理屈として、公的使命の発揮はもとより府民にとってどのようなメリット、デメリットがあるかなど府民に訴えていくことも必要。

・本日お聞きしたご意見を踏まえ、9月府議会本会議においてどのような切り口で質問すれば効果的なのか整理してみたい。

・今後とも市場関係者の皆様方と幅広く議論を重ねていきたい。



絵：「すいか」



写真左から、大木 花木支社長、水産組合 榎本理事長、北果 三木社長、西野府議、大西場長、青果組合 西田理事長、永富副理事長、平川副理事長（他の出席者：管理の宮前専務、浜本主査、市場協会 近藤次長）



腸管出血性大腸菌に感染する原因は「食中毒」だけじゃない？

～食品、患者、環境、感染する場面はさまざま～

7月下旬、いわゆる真夏と呼ばれる時期に入った頃から増えだすのが腸管出血性大腸菌感染症です。この菌には多数の型があり、有名なものは0157、026、0111です。

腸管出血性大腸菌（以下、0157等とします）はヒトや動物の腸内、土壌にいたる大腸菌の一種です。感染してから症状が現れるまでの期間が3～8日間と長く、感染すると菌が腸内で毒素を作り出し、それが原因で激しい腹痛や下痢、加えて出血性の腸炎を起こします。さらに、溶血性尿毒症症候群という、全身に小さな血栓ができて、脳、心臓、腎臓などの重要な臓器への血液の流れを妨げてしまう重篤な病気になる、死に至ることもあります。子ども、高齢者は、重篤になりやすい傾向が見られます。

ヒトが0157等に感染する原因は、概ね次の3種類です。

①菌に汚染された食品を食べる（食中毒）

食肉、生鮮野菜・果物の表面には0157等が付着している場合があります。また、感染した調理人が調理作業中に食品

を汚染する場合もあります。

②患者から感染する

患者の便には一定期間0157等が存在しているため、手洗いが十分でなければ着病する人も感染する可能性があります。

③土いじりや川遊び、動物との触れ合いを通して感染する
土や川の水、牛などの動物を触ることで、手指や口周りに菌がつく場合があります。

0157等で気を付けなければならぬのは、下痢などの症状が無ければ感染していることに気がつかないため、知らないうちに自分の手指を介して、食品や周囲の環境を汚染することです。

0157等による食中毒・感染症を防ぐために、次の点を守りましょう。

- ・食品を扱う前やトイレの後、土いじりをした後などは念入りに手を洗う
- ・食肉は中心部まで十分に加熱し、生食用野菜や果物は十分に水洗いしてから食べる
- ・日頃から自分の体調に気を配り、定期的な検便で0157等に感染していないか確認する



8月は食品衛生月間です
企画展示 by 衛検
食品衛生月間中、管理棟1階で、衛検主催の企画展示が行われました。

看板左から
・食中毒予防の3原則
・ATP検査は何を調べるの？
・アニサキスって何？



お客様の、ご自身の、そしてご家族のため、十分な手洗いを！

感染症に関する法律で、等に感染すると、腸内から菌がいなくなるまでの間、食品に直接触れるような業務を行わないよう決められています。皆さんの業務にも大きく影響しますので、日頃から気を付けてください。

食品衛生指導票 提出のお願い
今年も、標記指導票を12月初旬頃に回収させていただきます。食品衛生指導員の皆様には、ご協力をお願いいたします。
なお、場内では、現在、25名の皆様に食品衛生指導員に就任いただいております。本業、ご多忙の中、巡回指導など市場に欠かせられない業務に従事いただいております。



受講中。講師は衛検、阪上副主査

食品衛生講習会
食品衛生部会（榎本昭弘部会長）が、標記講習会を開催し、食品衛生指導員など32名が受講され、府のインターンシップ生（獣医学専攻の大学生）2名も聴講されました。衛検西岡所長からの開講挨拶に次いで、阪上副主査が食中毒予防やHACCPに基づき衛生管理計画策定・改定の要点等を講義されました。

《4月～7月・累月》

種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%	
青果計	野菜	41,558,551	93.6	11,510,930	103.4
	果実	14,839,188	95.5	6,841,467	100.5
	小計	56,397,739	94.1	18,352,397	102.3
水産物計	生鮮水産物	4,922,171	98.1	5,396,227	98.6
	冷凍水産物	627,117	93.4	925,106	98.2
	加工水産物	2,573,706	88.4	3,689,794	86.1
	冷凍食品	1,433,450	107.8	845,826	112.1
	小計	9,556,444	96.2	10,856,952	94.8
総計	65,954,183	94.4	29,209,349	99.4	

《7月・単月》

卸売業者取扱高

種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%	
青果計	野菜	10,113,710	96.2	2,894,775	105.3
	果実	4,595,830	96.0	2,155,238	98.4
	小計	14,709,540	96.2	5,050,013	102.2
水産物計	生鮮水産物	1,172,143	100.7	1,388,292	100.5
	冷凍水産物	156,481	97.3	236,175	105.3
	加工水産物	647,678	92.3	967,903	93.3
	冷凍食品	364,209	107.3	211,488	111.1
	小計	2,340,511	98.9	2,803,859	99.0
総計	17,050,051	96.5	7,853,872	101.0	

大阪産農産物の
魅力向上プロジェクト

7月31日(水)、府開設者と管理ターは、府立環境農林水産総合研究所で行われた標記事業に参加し、追手門学院大学の学生とともに、府内で生産された春菊と枝豆を飲食業者等にPRするためのプロデュース案を検討しました。

検討には、当市場の林田商店も加わって食べ方のアイデアについての意見交換が行われました。

その後、追手門学院大学では、意見交換の結果をプロデュース案にまとめ、8月18日(日)に大阪府飲食業生活衛生同業組合のサマーカーニバルで披露しました。

府と管理ターは、市場活性化の一環として、今後も大阪産農産物の魅力向上と価値創造の取組みに参画するとしています。



食生活について考える in 茨木

7月27日(土)、イオンモール茨木にて、茨木市と梅花女子大学が主催する「第4回食生活について考える in 茨木」が開催され、茨木市食育推進ネットワークの一員として大阪府中央卸売市場も出展しました。このイベントは、正しい食生活について学び、栄養バランスのとれた食生活を促すことを目的とするものです。

会場には600人を超える家族連れが来場し、梅花女子大学のお弁当バスルや野菜折り紙、茨木市のSATシステムを用いた食事診断等を通じて、楽しみながら食生活についての興味・関心を深めていきました。



当市場のブースでは、市場や青果、水産、食品ロスについてのクイズにチャレンジされた方が缶バッジを作成できる企画を行いました。保護者の方も含め、400人以上がクイズや缶バッジ作りに参加し、食育や市場PRの促進につなが

りました。(協力：大阪府中央卸売市場管理ター(株))



秋の場内一斉大掃除

秋の場内一斉大掃除を9月13日(金)に実施します。水産が午前8時30分から、青果が午後0時からです。ご協力をお願いします。路上の吸殻が目立ちます。喫煙ルールを守りましょう。

秋の全国交通安全運動



令和6年度「秋の交通安全運動」が、9月21日(土)から30日(月)までの10日間、実施されます。

場内では、残念ながら、今年も自動車やターレット、フォークリフトによる人身事故や市場施設の物損事故が生じており、負傷者が救急搬送さ

れるような重大な事故も発生しています。

場内の制限速度は15km/hです。場外での通行も含め、交通ルールを再確認し安全運転を実践してください。

卓球大会

7月26日(金)、午後0時30分から管理棟7階で卓球大会を開催しました。

酒井福利厚生部会長立ち合いのもと、14名の選手がトーナメント方式で対戦し、次の成績を収められました。

優勝者の西村卓也さん(林田商店)は、卓球大会創設以降、全7回とも優勝されています。また、女性唯一の出場で、見事、1回戦を突破された福留順子さん(大果)に特別賞が贈られました。

- 優勝 西村卓也さん(林田商店)
- 準優勝 嶋岡史隆さん(うおいち)
- 第3位 吉川慶一さん(大水)
- 第3位 藤田悠志さん(大果)
- 特別賞 福留順子さん(大果)



左から、藤田悠志さん、嶋岡史隆さん、西村卓也さん、福留順子さん、酒井部会長



無敵!



1月:カニ



2月:白ねぎ



3月:はっさく



4月:サザエ



5月:玉ねぎ



6月:さくらんぼ



7月:ホタテ



8月:きゅうり



9月:シャインマスカット



10月:まつたけ



11月:みかん



12月:クロマグロ

令和7年
カレンダー挿絵
です

グレーチング盗難事件

今年5月中旬、配送施設南側プラットホーム近辺のグレーチング数十枚が窃盗される事件が発生しました。

防犯カメラの記録や目撃者の証言に基づいて犯人を特定し、府が、7月13日に茨木警察署に被害届を提出、受理されるとともに、管理ターゲが、大阪府中央卸売市場業務規程施行規則に基づき、犯人を無期限の入場禁止とする厳しい処分を行いました。被害総額は約140万円、転売目的の窃盗であると考えられています。

場内においては、4月中旬から5月10日にかけて、魚あらし置場から廃棄用のまぐろとちりめんを、許可なく、複数回持ち出した事件が発生しており、犯人に対し、5月31日付で厳重注意処分を科したところです。

管理ターゲは、監視対策を強化するとともに、不正行為に対し、厳正に対処するとしています。

屋外消火栓講習会

7月30日火火、管理ターゲが、(株)大阪ガスファシリティーズ(OGFA)の協力を得て、水産棟・青果棟それぞれで標記講習会を開催しました。

5月10日(金)に生じた場内火災の際、OGFAによる屋外消火栓を用いた迅速・的確な初期消火が被害の甚大化を防ぎ、消防、警察から高く評価されたところです。

今講習は、その成果を踏まえ、場内関係者が消火栓の実践的な活用を学ぶことを狙ったものであり、多くの方々が参加され、ホースの接続や弁の開閉、実際の放水など一連の作業を体験されました。



指定管理者評価委員会

令和6年度第1回標記委員会が、7月25日(木)、国民會館小ホールで開催されました。

今回は、今年度の評価項目を定めることが議題であり、審議の結果、原案どおり決定されました。

出席委員からは、指定管理者において、業務運営に必要な人材を育成するよう、また、利用者満足度調査の結果や場内事業者に関する日常的な状況把握等を通じて定性的データを積み重ね、これを再整備の検討に活かすようご意見をいただきました。

府庁財務部職員場内視察

8月9日金午前、大阪府財務部次長、同財政課長など財務部職員6名が市場を訪れました。

大西場長の挨拶と有元次長の概要説明に次いで、青果・水産の売場、JR貨物引込線、発泡スチロール処理施設、冷蔵庫棟、バナナ加工施設など約1時間にわたり、場内全体の視察を受けました。



文化祭開催のお知らせ

11月6日(水)、7日(木)、文化祭を開催します。たくさん作品募集中です。

第41回文化祭

作品募集

絵画・写真・陶芸・彫刻・トールペイント・編物
文芸作品・俳句・川柳・はがき絵等・書道・模型
木工作品・アートフラワー・パッチワーク・刺繍
生け花・園芸作品・菊・盆栽手芸・寄せ植え 等々

申込み締切り日：令和6年10月11日(金)
作品搬入日：令和6年11月5日(火)
開催日：令和6年11月6日(水)、7日(木)
場所：管理棟内

出品者全員に参加賞を贈呈致します
申込みは、所定の申込書に記入し所属団体の総務担当経由の上、市場協会(TEL: 636-3698)へ申し込んで下さい。
大阪府中央卸売市場協会

大阪府からのお知らせ

■工事のお知らせ

■高圧受変電設備改修工事

9月は左図の範囲で工事を行います。工事に伴い、一時的に外周道路の通行規制も行います。

府中央卸売市場施設1階平面図



作業時間：平日 8:30～17:00
工事担当：大阪府管理担当
安田(072-636-2011)

います。また、9月2日(月)～4日(水)に中央信用組合南側の駐輪場の使用を、一部制限させていただきます。詳細は現地に案内を掲示しますので、ご確認ください。

■仲卸業者検査の実施

9月中旬から来年2月にかけて、大阪府中央卸売市場業務規程第64条に基づく標記検査を実施します。今年度も、物価上昇等、経営を取り巻く社会情勢に対応するため、公認会計士による経営相談を実施する予定です。検査に際しては、ご理解とご協力をお願いします。